

2025年度

大学院入学試験要項

（一般選抜、社会人特別選抜）

経済学研究科経済学専攻

博士課程前期課程

博士課程後期課程

広島経済大学

Hiroshima University of Economics

はじめに

この要項は、大学院経済学研究科経済学専攻博士課程「一般選抜（前期課程・後期課程）」・「社会人特別選抜（前期課程）」の入学試験要項です。

出願から入学手続完了までの必要事項を記載していますので、記入漏れ及び書き間違いのないよう注意してください。

目次

個人情報について	1
病気・負傷や障がい等のある受験生等への受験上の配慮及び学修上の配慮について	1
一般選抜（前期課程・後期課程）	
1 募集人員	2
2 入学試験日程	2
3 入学試験科目	2
4 入学試験時間割	3
5 入学試験会場	4
6 出願資格	4
7 出願手続	5
8 提出書類	6
社会人特別選抜（前期課程）	
1 募集人員	8
2 入学試験日程	8
3 入学試験科目	8
4 入学試験時間割	8
5 入学試験会場	9
6 出願資格	9
7 選考方法	10
8 出願手続	10
9 提出書類	10
共通項目	
1 入学検定料	11
2 合格発表	11
3 入学手続	11
4 学費・諸納付金	11
5 奨学金制度	12
6 長期履修学生制度	12
7 通学について	12
経済学研究科経済学専攻授業科目	
・ 博士課程〔前期課程〕授業科目	13
・ 博士課程〔後期課程〕授業科目	15
広島経済大学（試験場）案内図	16
学内案内図	17
大学院入学試験出願書類等	
・ ①整理票、②受験票、③入学検定料領収書、④振込依頼票【一般選抜・社会人特別選抜共通】	18
・ 入学願書【一般選抜（前期課程）・社会人特別選抜（前期課程）出願用】	20
・ 入学願書【一般選抜（後期課程）出願用】	22
・ 入学願書記入例【一般選抜（前期課程）・社会人特別選抜（前期課程）出願用】	24
・ 入学願書記入例【一般選抜（後期課程）出願用】	25
・ 調査書【一般選抜（前期課程）出願用】	26
・ 調査書【一般選抜（後期課程）出願用】	28
・ 研究計画書【一般選抜（後期課程）・社会人特別選抜（前期課程）出願用】	30
・ 長期履修学生申請書【一般選抜・社会人特別選抜共通】	32
別添書類 返信用封筒【一般選抜・社会人特別選抜共通】	

個人情報について

出願にあたって、お知らせいただく個人情報につきましては、以下の目的以外には使用いたしません。

- 1 入学試験運営
- 2 各種送付物（受験票・合格通知・入学書類等）の発送
- 3 入学手続きに関すること
- 4 各種統計・調査
- 5 その他入学試験に関すること

また、入学後は教育目的等で使用します。詳しくは入学書類でお知らせいたします。

なお、広島経済大学個人情報保護方針は以下のとおりです。

学校法人石田学園広島経済大学 個人情報保護方針

学校法人石田学園広島経済大学（以下「本学」という。）は、個人の人権を尊重する立場から、以下のとおり個人情報保護方針を定め、個人情報の保護に努めます。

1. 本学は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守します。また、学校法人石田学園広島経済大学個人情報保護規程を定め、個人情報の保護方針を着実に実行し、維持するとともに継続的な改善に努めます。
2. 本学は、個人情報保護に関する管理体制を確立するとともに、学校法人石田学園広島経済大学個人情報保護規程を教職員及びその他の関係者に周知し、その遵守徹底に努めます。
3. 本学は、個人情報を個人情報の主体である本人（以下「本人」という。）に明示、通知又は公表した利用目的の範囲内で取り扱います。また、本学は、個人情報を本人の同意がある場合又は正当な理由がある場合を除き、第三者に開示又は提供しません。
4. 本学は、個人データを正確かつ最新の状態に保つとともに、個人データへの不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等の予防に努めます。
5. 本学は、本人からの情報開示及び訂正等の申し出には、合理的な期間及び妥当な範囲において誠実かつ迅速に対応します。

この件に関するお問い合わせは、入試広報センター（082-871-1313）までご連絡ください。

病気・負傷や障がい等のある受験生等への受験上の配慮及び学修上の配慮について

疾病・負傷、障がい等のために、受験上の配慮、および入学後の修学上の配慮を希望する志願者は、出願に先立ち、入試広報センター（082-871-1313）までご連絡、ご相談ください。申し出の内容（程度）に応じ、受験時、および入学後の学修環境において、可能な限り配慮措置を講じます。また、詳細なヒアリングが必要と判断される場合は本学にお越しいただくことがあります。なお、これら配慮に関する事前相談は、随時行っております。

※出願後の急な疾病・負傷が発生した場合は、速やかにご連絡ください。なお、事前相談のない急な申し出に対しては、配慮ができない場合があります。

2025 年度 一般選抜（前期課程・後期課程）入学試験要項

1 募集人員

研究科／専攻	課 程 / コース		募 集 人 員
経済学研究科 経済学専攻	博士課程前期課程（修士）	研究者養成コース ※1	10名 （外国人留学生、国外受験者、 外国人留学生指定校推薦を含む。）
		経済学専修コース	
	博士課程後期課程（博士）	研究者養成コース ※1	3名 （外国人留学生、国外受験者を含む。）

※1 研究者養成コースはⅡ期のみ実施します。

2 入学試験日程

区分	課 程	コース	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	手続締切日
Ⅰ 期	博士課程 前期課程	経済学専修コース	2024年 7月12日(金) ～7月26日(金) 締切日消印有効	2024年 9月4日(水) 9月5日(木)	2024年 9月13日(金) 午前10時	2024年 10月18日(金)
Ⅱ 期	博士課程 前期課程	研究者養成コース 経済学専修コース	2025年 1月4日(土) ～1月16日(木) 締切日消印有効	2025年 2月25日(火) 2月26日(水)	2025年 3月6日(木) 午前10時	2025年 3月19日(水)
	博士課程 後期課程	研究者養成コース		2025年 2月25日(火)		

※出願期間前に、希望する研究指導教員との面談を推奨します。

面談を希望される方は、入試広報センター（082-871-1313）までご連絡ください。

3 入学試験科目

課程	コース	試 験 科 目
博士課程 前期課程	研究者養成コース (Ⅱ期のみ実施)	1.書 類 選 考(調査書等) 2.筆 答 試 験 外国語科目＝英語 ※2 (1)辞書の持ち込みを認める。(電子辞書も可) (2)外国人留学生は日本語。(辞書持ち込み不可) 専 門 科 目＝下表の7部門から出願の際登録した2部門を選択し受験する。 3.口 述 試 験(30分程度)＝提出書類に記載されている内容を中心に質問する。
	経済学専修コース	1.書 類 選 考(調査書等) 2.筆 答 試 験 外国語科目＝英語 ※2 (1)辞書の持ち込みを認める。(電子辞書も可) (2)外国人留学生は日本語。(辞書持ち込み不可) 専 門 科 目＝下表の7部門から出願の際登録した1部門を選択し受験する。 3.口 述 試 験(30分程度)＝提出書類に記載されている内容を中心に質問する。
	部 門	
	理論経済学部門、経済史部門、経済政策部門、財政学・金融論部門、統計学部門、経営学部門、 地域研究部門 の7部門	

※2 「外国語科目＝英語」の受験については、TOEFL iBT 72 点以上、TOEIC テスト公式認定証または IP テストの L&R が 785 点以上の場合、免除することができます。TOEIC-IP テストについては、広島経済大学において実施したものに限りま。

5 入学試験会場

区 分	試 験 場
I 期	広島経済大学 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号
II 期	

6 出願資格

次の各号のいずれか一つの基準に該当する者。

1. 博士課程 前期課程

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、又は2025年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2025年3月までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって学校教育法施行規則第155条第1項第4号の規定により指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2025年3月までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者させる本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者、及び2025年3月31日までに22歳に達するもの。

- 上記出願資格の（9）（10）に該当する場合は、出願に先立ち事前資格審査が必要となりますので、願書受付開始日の1か月前までに入試広報センターに連絡してください。

2. 博士課程 後期課程

- (1) 修士の学位を有する者、又は2025年3月までに取得見込みの者。
- (2) 専門職大学院の課程を修了し、文部科学大臣の定める学位を有する者、又は2025年3月までに取得見込みの者。
- (3) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2025年3月までに授与される見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2025年3月までに授与される見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2025年3月までに授与される見込みの者。
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、又は2025年3月までに授与される見込みの者。
- (7) 外国の学校、学校教育法施行規則第156条第3号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者、又は2025年3月までに認められる見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。（平成元年文部省告示第118号）
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者、及び2025年3月31日までに24歳に達するもの。

- 上記出願資格の（9）に該当する場合は、出願に先立ち事前資格審査が必要となりますので、願書受付開始日の1か月前までに入試広報センターに連絡してください。

【留意事項】

- (1) 前期課程Ⅰ期の経済学専修コースに合格した者も、前期課程Ⅱ期の研究者養成コースを受験することができます。
 - ・前期課程Ⅱ期の研究者養成コースに合格した場合、Ⅰ期合格時の納入金は、研究者養成コースの納付金に充当することができます。
 - ・研究者養成コースの試験が不合格の場合、Ⅰ期の合格は取り消しません。
- (2) 前期課程研究者養成コースに入学した者は、前期課程に配当された単位（学位〔修士〕論文を含む）を修得後、無試験で後期課程に進学することができます。

7 出願手続

出願はすべて郵送によるものとし、本学の窓口では受け付けません。

出 願 先
広島経済大学 入試広報センター 〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号

★入試に関するお問合せ先 082-871-1313（直通）受付時間 8:45～17:30（土・日・祝祭日は休業）

注）一度受け付けた提出書類及び入学検定料は一切返還しません。

8 提出書類

1. 博士課程 前期課程

☐ 入学願書…… 本学所定のもの - 必ず本人が記入してください。 - 願書裏面の記入上の注意をよく読み、P 24 の記入例を参考にし、正確に記入してください。
☐ 調査書…… 本学所定のもの 最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。 (本学学生及び卒業生は、事前に学務センター教務課へ相談してください。)
☐ 成績証明書 最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。
☐ ①整理票、②受験票…… 本学所定のもの ①整理票、②受験票、③入学検定料領収書、④振込依頼票に必要事項を記入した上で、金融機関の窓口に入学金検定料とともに持参し、②・③・④票に「取扱銀行収納印」を押印してもらい、③票を切り取って①・②票のみ提出してください。③票は本人が保管してください。 - 最近3か月以内に撮影した鮮明な写真(縦4cm×横3cm、上半身、正面脱帽、無背景のもので、写真の裏に課程種別、氏名を記入)を①票の所定の位置に貼付してください。 ②受験票の表に本人の住所、氏名を記入してください。
☐ 最終出身学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書 - 最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構において学位を授与された者は「学位授与証明書」、学位を授与される見込みの者は「学位授与申請受理証明書」を提出してください。
☐ 在職証明書 現在在職中の者のみ提出してください。
☐ 長期履修学生申請書…… 本学所定のもの 長期履修学生として修学を希望する者のみ提出してください。 長期履修学生制度については、P 12 を読んでください。
☐ TOEIC等のスコア…… 写し 「外国語科目＝英語」の受験の免除を希望する者のみ提出してください。 ただし、スコアの有効期限は、出願締切日から起算し、過去2年以内のものに限ります。

提出書類に虚偽の記載があった場合は、受験を取り消します。

また、合格した後に虚偽の記載が判明した場合においても、入学資格を取り消します。

2. 博士課程 後期課程

☐ 入学願書…… 本学所定のもの ・必ず本人が記入してください。 ・願書裏面の記入上の注意をよく読み、P 25 の記入例を参考にし、正確に記入してください。
☐ 調査書…… 本学所定のもの ・最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。 （本学学生及び卒業生は、事前に学務センター教務課へ相談してください。）
☐ 成績証明書 ・最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。
☐ ④整理票、⑤受験票…… 本学所定のもの ・④整理票、⑤受験票、⑥入学検定料領収書、⑦振込依頼票に必要事項を記入した上で、金融機関の窓口に入学金検定料とともに持参し、⑤・⑥・⑦票に「取扱銀行収納印」を押印してもらい、⑥票を切り取って④・⑤票のみ提出してください。⑥票は本人が保管してください。 ・最近3か月以内に撮影した鮮明な写真（縦4cm×横3cm、上半身、正面脱帽、無背景のもので、写真の裏に課程種別、氏名を記入）を④票の所定の位置に貼付してください。 ・⑤受験票の表に本人の住所、氏名を記入してください。
☐ 博士課程前期課程の修了証明書又は修了見込証明書 ・最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。
☐ 学位〔修士〕論文※…… 写し ・本学博士課程前期課程修了見込みの者については、提出済みの修士論文を代用します。
☐ 学位〔修士〕論文の要旨を記載した書類※…… 本学所定の調査書に記載
☐ 副論文※ ・博士課程前期課程の修了者においては、修士論文のほか研究成果を示す業績がある場合、これを副論文として提出することができます。
☐ 博士課程前期課程〔修士課程〕研究指導教授の推薦書…… 様式任意
☐ 研究計画書…… 本学所定のもの ・研究計画を詳細に記入してください。
☐ 在職証明書 ・現在在職中の者のみ提出してください。
☐ 長期履修学生申請書…… 本学所定のもの ・長期履修学生として修学を希望する者のみ提出してください。 長期履修学生制度については、P 12 を読んでください。
☐ TOEIC等のスコア…… 写し ・「英語」の受験の免除を希望する者のみ提出してください。 ただし、スコアの有効期限は、出願締切日から起算し、過去2年以内のものに限ります。

※大学院設置基準第16条の2に規定する「博士論文研究基礎力審査」に合格し、修士号を得た者は、審査に関する資料を提出してください。

【例】当該審査の合格の基準

提出書類に虚偽の記載があった場合には、受験を取り消します。

また、合格した後に虚偽の記載が判明した場合においても、入学資格を取り消します。

2025 年度 社会人特別選抜（前期課程）入学試験要項

1 募集人員

研究科／専攻	課 程 / コース		募 集 人 員
経済学研究科経済学専攻	博士課程前期課程（修士）	経済学専修コース	若干名 （外国人留学生を含む。）

2 入学試験日程

区分	課 程	コース	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	手続締切日
I 期	博士課程 前期課程	経済学専修コース	2024年 7月12日(金) ～7月26日(金) 締切日消印有効	2024年 9月5日(木)	2024年 9月13日(金) 午前10時	2024年 10月18日(金)
II 期	博士課程 前期課程	経済学専修コース	2025年 1月4日(土) ～1月16日(木) 締切日消印有効	2025年 2月26日(水)	2025年 3月6日(木) 午前10時	2025年 3月19日(水)

3 入学試験科目

課 程	コース	試 験 科 目
博士課程 前期課程	経済学専修コース	1.書 類 選 考（調査書等） 2.口 述 試 験（45分程度）＝提出書類に記載されている内容を 中心に質問する。

4 入学試験時間割

区分	課程／コース	試 験 日	試 験 科 目	時 間 割
I 期	博士課程 前期課程 (経済学専修コース)	2024年 9月5日(木)	口 述 試 験	10:00～
II 期		2025年 2月26日(水)	口 述 試 験	10:00～

【受験上の注意】

- ①入試当日は、午前9時45分までに入試広報センター（本館2階）に集合してください。
- ②受験票は必ず持参してください。（忘れた場合は、当日入試広報センターへ申し出てください。）
- ③試験開始後30分を経過すると受験できません。
- ④不正行為をした者には退場を命じ、全科目を無効とします。
- ⑤本学の売店（セブンイレブン）で軽食を販売しています。
- ⑥入試当日は、駐車場を利用することができませんので、公共交通機関や本学のスクールバス（JR可部線下祇園駅の近くから運行）を利用してください。

5 入学試験会場

区 分	試 験 場
I 期	広島経済大学 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号
II 期	

6 出願資格

入学予定時において、次の各号の一つに該当する者で、3年以上の就業経験※のある者。又は、入学予定時において、学士の学位取得後5年以上経た者。

※就業経験とは、職業（自営業含む）に従事している人（正規雇用及び臨時雇用）や、家事、育児、介護等に携わるものをいう。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、又は2025年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2025年3月までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって学校教育法施行規則第155条第1項第4号の規定により指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2025年3月までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、又は2025年3月までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者、及び2025年3月31日までに22歳に達するもの。

- 上記出願資格の（9）（10）に該当する場合は、出願に先立ち事前資格審査が必要となりますので、願書受付開始日の1か月前までに入試広報センターに連絡してください。

7 選考方法

選考は自薦書、研究計画書の内容確認に基づく口述試験及び成績証明書等を総合し、大学院での教育を受ける能力と研究意欲、入学後の研究計画性を確認して判定します。

8 出願手続

出願はすべて郵送によるものとし、本学の窓口では受け付けません。

出 願 先
広島経済大学 入試広報センター 〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号

★入試に関するお問合せ先 082-871-1313（直通）受付時間 8：45～17：30（土・日・祝祭日は休業）
注）一度受け付けた提出書類及び入学検定料は一切返還しません。

9 提出書類

☐ 入学願書……本学所定のもの ・必ず本人が記入してください。 ・願書裏面の記入上の注意をよく読み、P24の記入例を参考にし、正確に記入してください。
☐ 成績証明書 ・最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。
☐ ④整理票、⑤受験票……本学所定のもの ・④整理票、⑤受験票、⑥入学検定料領収書、⑦振込依頼票に必要事項を記入した上で、金融機関の窓口に入学金検定料とともに持参し、⑤・⑥・⑦票に「取扱銀行収納印」を押印してもらい、⑥票を切り取って④・⑤票のみ提出してください。⑥票は本人が保管してください。 ・最近3か月以内に撮影した鮮明な写真（縦4cm×横3cm、上半身、正面脱帽、無背景のもので、写真の裏に課程種別、氏名を記入）を④票の所定の位置に貼付してください。 ・⑤受験票の表に本人の住所、氏名を記入してください。
☐ 最終出身学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書 ・最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。 ・独立行政法人大学改革支援・学位授与機構において学位を授与された者は「学位授与証明書」、学位を授与される見込みの者は「学位授与申請受理証明書」を提出してください。
☐ 自薦書 ・800字程度で受験動機を詳しく記入してください。（文書作成ソフトで作成してください。）
☐ 研究計画書……本学所定のもの ・研究計画を詳細に記入してください。
☐ 在職証明書 ・現在在職中の者のみ提出してください。
☐ 長期履修学生申請書……本学所定のもの ・長期履修学生として修学を希望する者のみ提出してください。 ・長期履修学生制度については、P12を読んでください。

提出書類に虚偽の記載があった場合には、受験を取り消します。
また、合格した後に虚偽の記載が判明した場合においても、入学資格を取り消します。

共通項目

1 入学検定料

1. 入学検定料： 30,000円
2. 支払方法： 所定の振込用紙で最寄りの金融機関から、期限内に振り込んでください。
 (1) 入学検定料は、本学の窓口や郵送による納付は受け付けません。
 (2) 納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

2 合格発表

試験区分	合格発表日
I 期	2024年9月13日(金) 午前10時
II 期	2025年3月 6日(木) 午前10時

本学のオフィシャルサイトから可否の確認が可能です。アドレスは、<https://www.hue.ac.jp/> です。
 また、受験者全員に可否結果を発送します。合格者には、入学手続書類も送付します。

3 入学手続

試験区分	入学手続締切日
I 期	2024年10月18日(金)【締切日消印有効】
II 期	2025年 3月19日(水)【締切日消印有効】

1. 合格者は所定の学費・諸納付金の納付、及びその他の諸手続きを指定の期日までに完了しなければなりません。期日を過ぎると入学資格を取り消します。
2. 所定の学費・諸納付金は、入学手続書類と同封の振込用紙で最寄りの金融機関から期限内に振り込んでください。
 本学の窓口や郵送による納付は受け付けません。
3. 最終手続きまで完了した者が、2025年3月31日(月)【締切日消印有効】までに所定の入学辞退届を提出した場合、入学金を除く、授業料、施設費、諸納付金を返還します。
4. 官公庁、その他会社などに在職中の者は、入学承諾書(様式任意)を提出してください。

4 学費・諸納付金

1. 博士課程 前期課程

(単位：円)

内 訳		納 付 金 初年度納付金 合 計	納 付 金		備 考
			前 期	後 期	
学 費	入 学 金	250,000	250,000		
	授 業 料	340,000	170,000	170,000	
	施 設 費	100,000	50,000	50,000	
諸納付金	経 済 学 会 費	1,000	1,000		
	院 生 協 議 会 費	10,000	10,000		
合 計		701,000	481,000	220,000	

- (1) 以下に該当する者は、本人の申請に基づき、審査の上、入学金の減免を行います。
- ① 本学学部から継続して大学院前期課程に入学の場合は、入学金を全額免除。
 (学部と大学院の間に研究生の期間があっても継続とみなします。)
 - ② 本学学部から在籍が継続していない場合は、入学金の2分の1を減額。
 - ③ 他大学出身者で本学研究生から継続して大学院前期課程に入学の場合は、入学金の2分の1を減額。
- (2) 表中の金額は2024年度の内容です。

2. 博士課程 後期課程

(単位：円)

内 訳	納 付 金	初年度納付金 合 計	納 付 金		備 考
			前 期	後 期	
学 費	入 学 金	250,000	250,000		
	授 業 料	340,000	170,000	170,000	
	施 設 費	100,000	50,000	50,000	
諸納付金	経 済 学 会 費	1,000	1,000		
	院 生 協 議 会 費	10,000	10,000		
合 計		701,000	481,000	220,000	

(1) 以下に該当する者は、本人の申請に基づき、審査の上、入学金の減免を行います。

① 本学大学院前期課程から後期課程に入学の場合は、入学金を全額免除。

② 本学大学院前期課程から在籍が継続していない場合は、入学金の2分の1を減額。

(2) 表中の金額は2024年度の内容です。

5 奨学金制度

経済的な理由で入学後修学困難な者に、学資を貸与する奨学金制度があります。

1. 日本学生支援機構奨学金

※博士課程前期課程入学者には、授業料後払い制度もあります。

2. 地方公共団体等奨学金

3. その他外国人留学生奨学金

6 長期履修学生制度

この制度は、就業、家事、育児、介護等の事情により標準修業年限内での履修が困難なため、標準修業年限を超えて計画的な履修を希望する人を対象としています。授業料、施設費については、許可された修業年限で分割して納入することができます。

この制度の利用を希望する場合は、「長期履修学生申請書」に必要事項を記入の上、出願書類とともに出願期間内に提出してください。申請に基づき選考を行い、許可された者に対しては、各選抜入学試験の合格発表時に合格通知書と一緒に「長期履修学生許可書」を同封し通知いたします。

この制度の利用を希望する場合は、出願前に研究計画とあわせて、研究指導教員へ相談することを推奨します。

	標準修業年限	長期履修期間
博士課程前期課程	2年	3年、4年のいずれか
博士課程後期課程	3年	4年、5年、6年のいずれか

7 通学について

1. 車両通学について

自転車、バイクでの通学を希望する人は事前に登録が必要です。申請方法は、入学後、学務センター学生課までお問合せください。なお、自動車による通学は禁止しています。

2. 公共交通機関での通学について

JR等の公共交通機関を利用する学生は、「通学証明書」の発行を受け、定期券を購入することになります。合格後、合格通知書と共に、「通学証明書発行申込書」をお送りいたしますので、希望する方は提出をお願いいたします。

経済学研究科経済学専攻博士課程〔前期課程〕授業科目

《研究者養成コース・経済学専修コース》

下表は、2024年度に開講されている授業科目です。2025年度については、授業担当者の変更等が生じる可能性がありますので、出願前にお問い合わせください。

- 〔注〕 1. 研究指導Bは、研究者養成コースのみの授業科目です。
 2. 「*」のある授業担当者は、担当年度に限りがあります。（予定含む）
 3. 特設科目の「所得税法特論」「法人税法特論」「消費税法特殊講義特論」「会計監査論特論」は、経済学専修コースのみの授業科目です。

部門	授 業 科 目	単位	履修 区分	開講 区分	授 業 担 当 者	研究 指導	備 考 (履修条件)
基礎 科目	ミクロ経済学	4		通年	教授 堀江 真由美		
	マクロ経済学	4		通年	教授 山根 智沙子		
	データ分析入門	4		通年	教授 得津 康義		
	外書講読（英語）	4		通年	教授 小笠原 礼以		
	外書講読（ドイツ語）	4					2024年度 開講せず
	外書講読（フランス語）	4					2024年度 開講せず
理論 経済学	理論経済学特論Ⅰ	2		前	教授 堀江 真由美	○	
	理論経済学特論Ⅱ	2		後	教授 山根 智沙子	○	
	計量経済学特論	2		後	教授 得津 康義	○	
	数理経済学特論	2		後	教授 堀江 真由美		
	国際経済学特論	2		前	教授 小笠原 礼以	○	
	経済学史特論Ⅰ	2		前	非常勤講師 林 直樹		
	経済学史特論Ⅱ	2		後	非常勤講師 林 直樹		
経済 史	西洋経済史特論Ⅰ	2		前	教授 竹林 栄治		
	西洋経済史特論Ⅱ	2		後	教授 竹林 栄治		
	東洋経済史特論Ⅰ	2					2024年度 開講せず
	東洋経済史特論Ⅱ	2					2024年度 開講せず
	日本経済史特論Ⅰ	2					2024年度 開講せず
	日本経済史特論Ⅱ	2					2024年度 開講せず
経済 政策	経済政策論特論	2		前	教授 野北 晴子	○	
	商業経済論特論	2		後	教授 細井 謙一	○	
	国際貿易論特論Ⅰ	2		前	教授 広田 堅志	○	
	国際貿易論特論Ⅱ	2		後	教授 広田 堅志		
	労働経済学特論	2		前	非常勤講師 岡村 和明		
金融 学・ 財政学	財政学特論	2		後	教授 一橋 信之		
	金融論特論	2		後	非常勤講師 西脇 廣治		
	国際金融論特論	2					2024年度 開講せず
	ファイナンス特論	2		前	教授 重本 洋一	○	
	租税制度論特論	2		前	准教授 福田 正太郎	○	
	経済法特論	2		前	非常勤講師 鳥谷部 茂		
統計 学	経済統計学特論	2					2024年度 開講せず
	統計情報論特論	2		前	教授 得津 康義		
経営 学	経営管理論特論	2		前	教授 瀬戸 正則		
	人的資源論特論	2		後	教授 瀬戸 正則	○	
	経営史特論	2					2024年度 開講せず
	国際経営論特論	2		前	教授 松川 佳洋	○	
	経営情報論特論	2					2024年度 開講せず
	経営科学特論	2		後	教授 丹羽 啓一	○	
	管理会計論特論	2					2024年度 開講せず
	財務会計論特論	2		後	非常勤講師 松浦 良行		

部門	授 業 科 目	単位	履修 区分	開講 区分	授 業 担 当 者		研究 指導	備 考 (履修条件)
地域 研究	開発経済論特論Ⅰ	2		前	教授	平本 賢了	○	
	開発経済論特論Ⅱ	2		後	教授	平本 賢了		
	地域研究特論Ⅰ	2		集中	非常勤講師	由井 義通		
	地域研究特論Ⅱ	2		集中	非常勤講師	由井 義通		
	国際経済交流論特論Ⅰ	2		前	教授	楊 義申	○	
	国際経済交流論特論Ⅱ	2		後	教授	楊 義申		
	環境・資源情報論特論Ⅰ	2		前	教授	田中 章司郎	○	
	環境・資源情報論特論Ⅱ	2		後	教授	田中 章司郎		
研究 指導	研 究 指 導 AⅠ	4	◎	通年	教授	堀江 真由美		
					教授	山根 智沙子		
					教授	得津 康義		
					教授	小笠原 礼以		
					教授	野北 晴子		
					教授	細井 謙一		
					教授	広田 堅志		
					教授	重本 洋一		
					教授	瀬戸 正則		
					教授	松川 佳洋		
					教授	丹羽 啓一		
					教授	平本 賢了		
					教授	楊 義申		
					教授	田中 章司郎		
					准教授	福田 正太郎		
	研 究 指 導 AⅡ	4	◎	通年	教授	堀江 真由美		
					教授	山根 智沙子		
					教授	得津 康義		
					教授	小笠原 礼以		
					教授	野北 晴子		
					教授	細井 謙一		
					教授	広田 堅志		
					教授	重本 洋一		
					教授	一橋 信之		
					教授	瀬戸 正則		
					教授	松川 佳洋		
					教授	丹羽 啓一		
					教授	平本 賢了		
					教授	楊 義申		
					教授	田中 章司郎		
					准教授	福田 正太郎		
	研 究 指 導 B	4	◎	通年	教授	堀江 真由美		
					教授	山根 智沙子		
					教授	得津 康義		
					教授	小笠原 礼以		
					教授	野北 晴子		
					教授	細井 謙一		
					教授	広田 堅志		
					教授	重本 洋一		
					教授	瀬戸 正則		
					教授	松川 佳洋		
					教授	丹羽 啓一		
					教授	平本 賢了		
					教授	楊 義申		
					教授	田中 章司郎		
					准教授	福田 正太郎		
特 設 科 目	経済学特殊講義特論	2					2024年度 開講せず	
	所得税法特論	4		通年	准教授	福田 正太郎		
	法人税法特論	4		通年	准教授	福田 正太郎		
	消費税法特殊講義特論	2		後	非常勤講師	田邊 宜彦		
	会計監査論特論	4		通年	非常勤講師	矢澤 利弘		
	社会認識教育学特論A	2		前	教授	胤森 裕暢	※修了要件単位に含まない	
	社会認識教育学特論B	2		後	教授	胤森 裕暢	※修了要件単位に含まない	

経済学研究科経済学専攻博士課程〔後期課程〕授業科目

《研究者養成コース》

下表は、2024年度に開講されている授業科目です。2025年度については、授業担当者の変更等が生じる可能性がありますので、出願前にお問い合わせください。

〔注〕 1. 「*」のある授業担当者は、担当年度に限りがあります。（予定含む）

部門	授 業 科 目	単位	履修	開講	授 業 担 当 者		研究指導	備考 (履修条件)
理論経済学	理論経済学特殊研究Ⅰ	2						2024年度 開講せず
	理論経済学特殊研究Ⅱ	2		後	非常勤講師	宜名 眞 勇		
	計量経済学特殊研究	2		後	教授	得津 康義	○	
	数理経済学特殊研究	2						2024年度 開講せず
	国際経済学特殊研究	2						2024年度 開講せず
	経済学史特殊研究	2						2024年度 開講せず
経済史	西洋経済史特殊研究	2						2024年度 開講せず
	日本経済史特殊研究	2						2024年度 開講せず
経済政策	経済政策論特殊研究	2		後	教授	野北 晴子	○	
	商業経済論特殊研究	2		前	教授	細井 謙一	○	
	中国貿易論特殊研究	2		前	教授	広田 堅志	○	
	労働経済学特殊研究	2						2024年度 開講せず
財政学・金融論	財政学特殊研究	2						2024年度 開講せず
	金融論特殊研究	2		前	非常勤講師	西脇 廣治		
	国際金融論特殊研究	2						2024年度 開講せず
	ファイナンス特殊研究	2		前	教授	重本 洋一	○	
統計学	経済統計学特殊研究	2						2024年度 開講せず
経営学	経営管理論特殊研究	2						2024年度 開講せず
	人的資源論特殊研究	2		前	教授	瀬戸 正則	○	
	経営情報論特殊研究	2		前	教授	丹羽 啓一		
地域研究	地域研究特殊研究	2		前	教授	平本 賢了		
	国際経済交流論特殊研究	2		後	教授	楊 義申		
	Special Studies on Environment and Resource Informatics	2		後	教授	田中 章司郎	○	英語による授業科目
研究指導	研究指導 Research Guidance	24	◎	通年	教授	得津 康義		
					教授	野北 晴子		
					教授	細井 謙一		
					教授	広田 堅志		
					教授	重本 洋一		
					教授	瀬戸 正則		
					教授	田中 章司郎		英語による授業科目

広島経済大学（試験場）案内図

試験場 広島経済大学

広島市安佐南区祇園五丁目37番1号

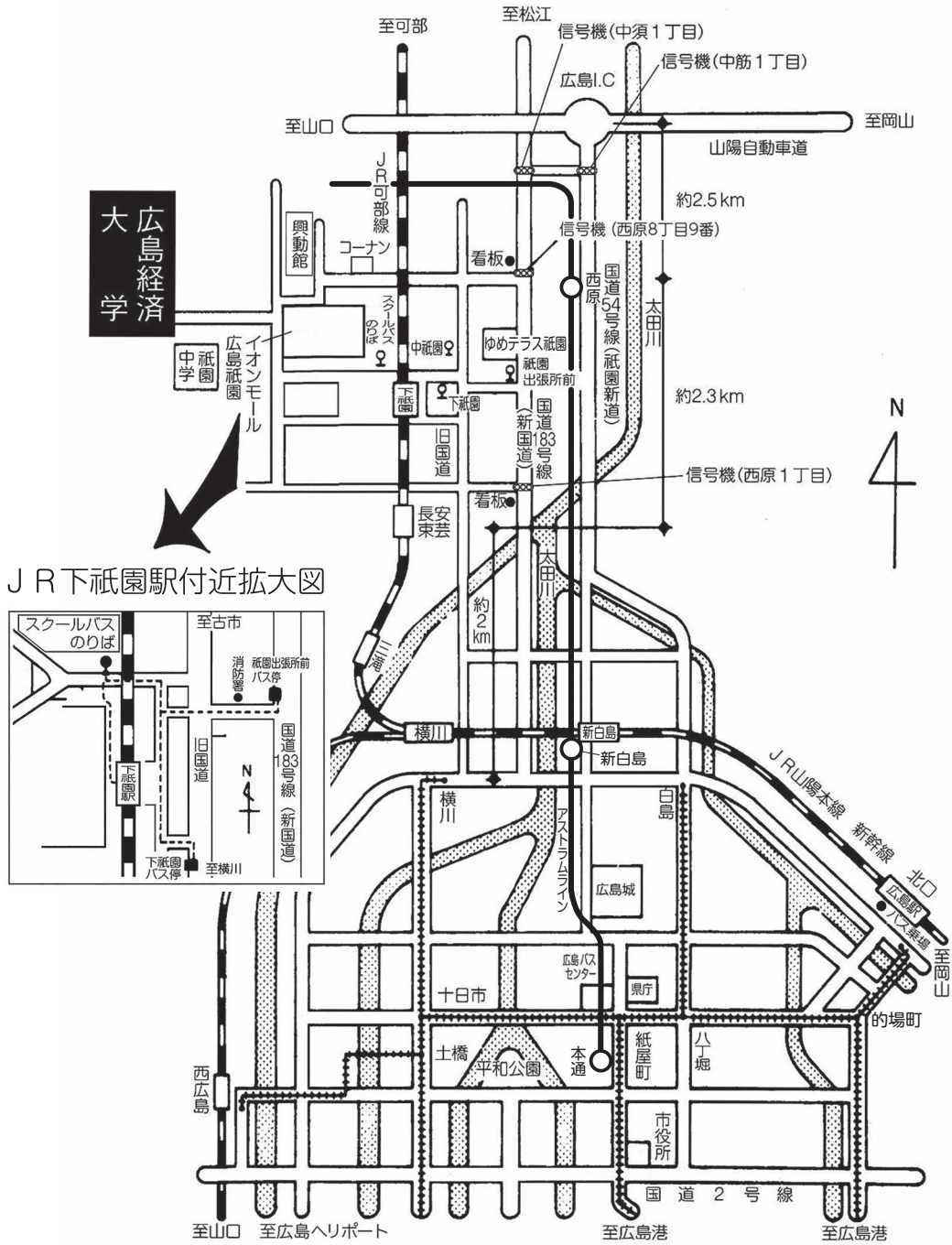
TEL 082-871-1313

★本学までの交通機関

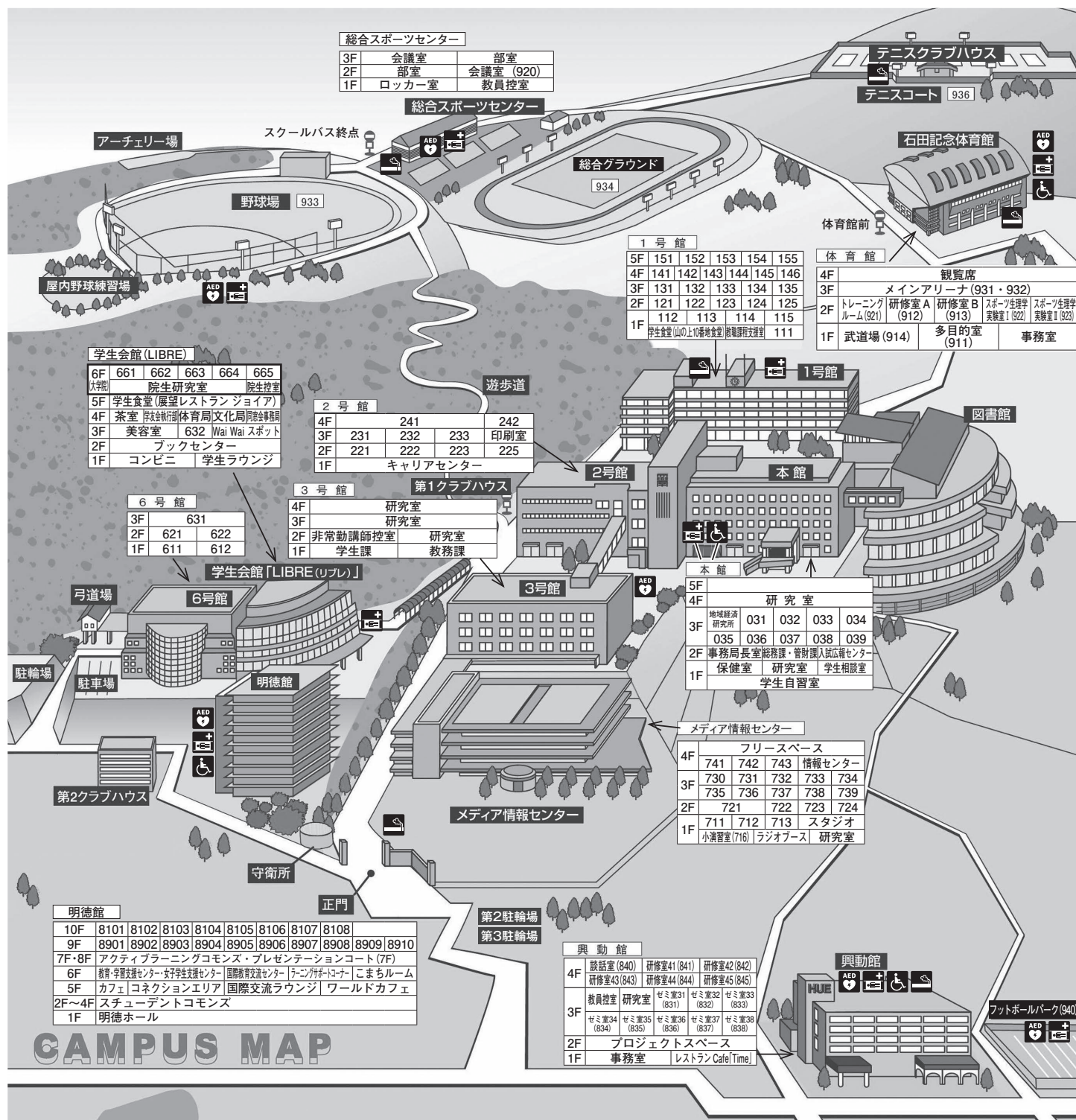
JR可部線下祇園駅にて下車

下図を参考にスクールバスを利用してください。

(本学まではスクールバスで5分、徒歩では20分です。)



学内案内図



2025年度
広島経済大学入学検定料領収書 [大学院]

「取扱期間を厳守してください」

D

電信振込依頼票（入金票）

大学院

依頼日

年 月 日

取扱期間

[前期] [後期]

2024年7月12日(金)～7月26日(金)

2025年7月4日(土)～7月16日(木)

厳守

依頼日		年		月		日		取扱期間		1期前期		1期前期・後期		2025年1月12日(土)～1月26日(金)		2025年1月16日(木)		[厳守]	
受		振込先		預金種目		口座番号		金額		手続		手数料		300000		0000		0000	
取		もみじ銀行本店		普通預金		1487719		¥		300000		0000		0000		0000		0000	

氏名を記入

※この写真は入学後、学生証に使用します。

(注) ① 本票は試験当日、必ず持参すること。
② 課程種別・選科コースは該当する番号に○印を記入。
③ ※は記入しないこと。

検印	照合	受付

郵便はがき



様

通信欄

〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号
広島経済大学 入試広報センター TEL 082-871-1313

2025年度 広島経済大学大学院入学願書【前期課程】（Ⅰ期・Ⅱ期）

ふりがな				性別 男・女	受験番号	※		
名 前					経済学研究科経済学専攻 博士課程 前期課程			
生年月日	年 月 日生（才）				入試区分	1. 一般選抜 研究者養成コース 2. 一般選抜 経済学専修コース 3. 社会人特別選抜 経済学専修コース		
現住所	〒 TEL				受験 (一般選抜のみ)	外国語科目 【一般選抜】		英 語
緊急 連絡先	名前		本人との関係			専門科目 (研究者養成コース は2部門、 経済学専修コース は1部門記入)	1 部門	
	〒 TEL					2 部門		
					入学後志望する 研究指導科目			
学 歴	在 学 期 間		出 身 学 校 名		部 科 名		卒業・修了・中退の別	
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
職 歴 ※在職中の 者は在職証 明書を提出	在 職 期 間		会 社 名		所属部署・役職名			
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	(その他特記事項)							
卒業論文	(論題)							
項 目		内 容						
志望する研究指導 科目の選択理由に ついて								
修了後の進路に ついて (就職・進学等 の希望計画に ついて)								

◎裏面の記入上の注意をよく読み、P24の記入例を参考にし、正確に記入してください。

入学願書記入上の注意事項

1. 願書上部にある、（Ⅰ期・Ⅱ期）のいずれかに○をしてください
2. ※欄は記入しないでください。
3. 専門科目（理論経済学部門、経済史部門、経済政策部門、財政学・金融論部門、統計学部門、経営学部門、地域研究部門）は一般選抜（前期課程）における「研究者養成コース」を受験する場合は7部門中2部門、「経済学専修コース」を受験する場合は7部門中1部門を選択して記入してください。
4. 入学後志望する研究指導科目は、P 13～14の「経済学研究科経済学専攻博士課程〔前期課程〕授業科目」を参考に記入してください。（「研究指導」の欄に○が付いている科目が対象です。）
5. 学歴欄は高等学校以降とし、正式名称で学部学科まで記入し、卒業・卒業見込・修了・修了見込・中退の別を明記してください。
6. 職歴欄の（その他特記事項）は、就業経験が家事、育児、介護等の場合のみ、その期間を含めた内容を詳しく記入してください。
（例）期間 2020年4月～2024年3月
内容 親の介護の為
7. 高等学校卒業以降の学歴および職歴を含め、空白期間がないようすべて記入してください。
8. 志望する研究指導科目の選択理由欄は、授業科目の選択、論文作成の指導など、指導教員の指導を受けることになりまますので、いままで研究してきたこと、いまからの研究について如何なる抱負を有するか具体的に記入してください。

2025年度 広島経済大学大学院【後期課程】入学願書

ふりがな					性別	男 ・ 女	受験番号	※	
名 前							経済学研究科経済学専攻 博士課程 後期課程		
生年月日	年 月 日生 (才)						入試区分	一般選抜	
現住所	〒 TEL					受験	コース名	研究者養成コース	
緊急 連絡先	名前		本人との関係		外国語科目		英語 (日本人)		
	〒 TEL				英語 (日本人・外国人留学生共通)		入学後志望する 研究指導科目		
学 歴	在 学 期 間		出 身 学 校 名		部 科 名		卒業・修了・中退 の別		
	年 月～ 年 月								
	年 月～ 年 月								
	年 月～ 年 月								
	年 月～ 年 月								
職 歴 ※在職中の 者は在職証 明書を提出	在 職 期 間		会 社 名		所属部署・役職名				
	年 月～ 年 月								
	年 月～ 年 月								
	年 月～ 年 月								
	年 月～ 年 月								
	(その他特記事項)								
項 目	内 容								
修了後の進路について (就職・進学等の希望計画について)									

◎裏面の記入上の注意をよく読み、P 2 5 の記入例を参考にし、正確に記入してください。

入学願書記入上の注意事項

1. ※欄は記入しないでください。
2. 入学後志望する研究指導科目は、P 1 5の「経済学研究科経済学専攻博士課程〔後期課程〕授業科目」を参考に記入してください。（「研究指導」の欄に○が付いている科目が対象です。）
3. 学歴欄は高等学校以降とし、正式名称で学部学科まで記入し、卒業・卒業見込・修了・修了見込・中退の別を明記してください。
4. 職歴欄の（その他特記事項）は、就業経験が家事、育児、介護等の場合のみ、その期間を含めた内容を詳しく記入してください。
（例）期間 2020年4月～2024年3月
内容 親の介護の為
5. 高等学校卒業以降の学歴および職歴を含め、空白期間がないようすべて記入してください。

2025年度 広島経済大学大学院入学願書【前期課程】（Ⅰ期・Ⅱ期）

記入例

ふりがな		けいだい はなこ		性別		男・女		受験番号		※		この欄は記入しないでください		どちらかに○をつけてください	
名前		経大 花子		性別		男・女		経済学研究科経済学専攻 博士課程 前期課程							
生年月日		1994年 1月 23日生（ 30 才）		性別		男・女		入試区分		①一般選抜 研究者養成コース 2. 一般選抜 経済学専修コース 3. 社会人特別選抜 経済学専修コース					
現住所		〒731-0192 TEL090-××××-×××× 広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番地1号 7つの部門から選択（理論経済学部門、経済史部門、経済政策部門、財政学・金融論部門、統計学部門、経営学部門、地域研究部門） ※研究者養成コースは2部門、経済学専修コースは1部門記入 ※社会人特別選抜は筆答試験が無い為、記載不要						（該当するコースに○をしてください）							
緊急連絡先		名前		経大 太郎		本人との関係		夫		（受検者のみ）		外国語科目【一般選抜】		英語	
		〒		同上		TEL090-××××-×××× P13、14の研究指導欄に○が付いている科目を選んでください		専門科目 （研究者養成コースは2部門、経済学専修コースは1部門記入）		1部門 2部門		財政学・金融論部門		理論経済学部門	
								入学後志望する研究指導科目		租税制度論特論					
学歴		在学期間		出身学校名		部科名		卒業・修了・中退の別							
		2009年 4月～ 2012年 3月		KDAI高等学校		普通科		卒業							
		2012年 4月～ 2016年 3月		広島経済大学		経済学部 経済学科		卒業							
		年 月～ 年 月													
職歴		在職期間		会社名		所属部署・役職名									
		2016年 4月～ 2021年 3月		株式会社 経済商事		総務部 総務課 係長									
		年 月～ 年 月													
		年 月～ 年 月													
		年 月～ 年 月													
※在職中の者は在職証明書を提出															
		（その他特記事項） 期間：2021年4月～現在に至る 内容：税理士試験の勉強をしながら家事に専念													
卒業論文		（論題）		ふるさと納税による経済効果		就業経験が家事、育児、介護等の場合のみ、その期間を含めた内容を詳しく記入してください（P21の6.を参照してください）									
項目		内容													
志望する研究指導科目の選択理由について		P21の8.を参照して記入してください													
修了後の進路について		現在計画している修了後の進路について記入してください													
（就職・進学等の希望計画について）															

2025年度 広島経済大学大学院【後期課程】入学願書

記入例

ふりがな		けいだい はなこ		性別	受験番号	※		
名前		経大 花子			経済学研究科経済学専攻 博士課程 後期課程			
生年月日		1994年 1月 23日生 (30 才)			入試区分	一般選抜		
現住所		〒731-0192 TEL090-××××-×××× 広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番地1号			受験	コース名	研究者養成コース	
緊急連絡先		名前	経大 太郎	本人との関係		夫	外国語科目	英語 (日本人)
		〒 TEL090-××××-×××× 同上				英語 (日本人・外国人留学生共通)		
		P15の研究指導欄に ○が付いている科目を選んでください			入学後希望する 研究指導科目		理論経済学特殊研究Ⅱ	
学 歴	在 学 期 間		学 校 名		部 科 名		卒業・修了・中退の別	
	2009年 4月～ 2012年 3月		KDAI高等学校		普通科		卒業	
	2012年 4月～ 2016年 3月		広島経済大学		経済学部 経済学科		卒業	
	2023年 4月～ 2025年 3月		広島経済大学大学院		博士課程 前期課程 経済学専攻		修了見込み	
	年 月～ 年 月							
職 歴	在 職 期 間		会 社 名		所属部署・役職名			
	2016年 4月～ 2021年 3月		株式会社 経済商事		総務部 総務課 係長			
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
※在職中の者は在職証明書を提出 (その他特記事項) 期間:2021年4月～2023年3月 内容:税理士試験の勉強をしながら家事に専念								
項 目		内 容						
修了後の進路について (就職・進学等の希望計画について)		就業経験が家事、育児、介護等の場合のみ、 その期間を含めた内容を詳しく記入してください (P23の4. を参照してください)						
		現在計画している修了後の進路について記入してください						

2025年度

調 査 書

【広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻 博士課程 前期課程（一般選抜）】

ふりがな			年 月 日 入学・編入・転入学
名 前			年 月 日 卒業・卒業見込
現住所	〒 TEL		
在学中の異動	期 間	事 由	
	休 学	年 月 日 ~ 年 月 日	
	年 月 日 ~ 年 月 日		
その他			
卒業論文	(論 題)		
在学中の状況			
所 見			
記載責任者名 ㊟			
本書の記載事項に誤りのないことを証明します。 年 月 日 所在地 大学名 学長又は学部長 ㊟			

2025年度

調 査 書

【広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻 博士課程 後期課程（一般選抜）】

ふりがな			〒	TEL	
名 前			現住所		
履 歴 (大学 大学院 を記入)	大学／大学院名	学部／研究科名	学科／専攻名	課程名	入学／卒業・修了年月日
					年 月 日入学
					年 月 日卒業 学士
					年 月 日入学
					年 月 日修了・修了見込
	取得した学位				
在学中 の異動	期 間			事 由	
	休 学	年 月 日 ~ 年 月 日			
		年 月 日 ~ 年 月 日			
	その他				
学 位 (修士) 論 文	(論 題)				
	(要 旨)				
総合所見				指導教授名	印
本書の記載事項に誤りのないことを証明します。					
年 月 日					
所在地 大学名 学長又は研究科長					
印					

ふりがな		1. 一般選抜（後期課程） 2. 社会人特別選抜（前期課程）
名前	印	
専攻しようとする研究指導科目名		
研究題目		
研究計画概要		
	業績	学部卒業論文題目：
修士論文題目：		
その他：		

年 月 日

長期履修学生申請書

広島経済大学 学長 殿

下記のとおり長期履修の適用を希望したいので申請いたします。

記

氏 名 ㊞

入 学 年 月	年 月
修了予定年月	年 月

課 程	コース	希望修了年限
博士課程 前期課程	①経済学専修コース ②研究者養成コース	① 3 年修了 ② 4 年修了
博士課程 後期課程	研究者養成コース	① 4 年修了 ② 5 年修了 ③ 6 年修了

(いずれかに○印をつけてください)

勤務先名称など (所属部署・役職名)	
勤務先所在地	〒 TEL

長期履修を必要とする理由

広島経済大学

大学院経済学研究科経済学専攻博士課程
(前期課程・後期課程)

<入学試験に関する問い合わせ先>

入試広報センター

■受付時間(平日) 8:45~17:30(土・日・祝祭日は休業)
■〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号
■TEL(082) 871-1313(直) ■FAX(082) 871-1074
■URL <https://www.hue.ac.jp/> ■E-mail ent-sc@hue.ac.jp